

# くまとり議会だより

平成27年2月発行

No.28

発行部数 17,000部 1部当たり11.9円で作成しています

発行/熊取町議会 編集/広報委員会  
熊取町野田一丁目1番1号 ☎072-452-9023



出初式  
「消防ふれあいタイム」のようす



「誓いの言葉」を述べる竹岡 奈莉さん



成人式のようす

## もくじ

### 12月定例会

12月議会報告	2・3ページ
原発サミット報告・教育委員との懇談	
泉州南消防組合行政視察報告	4・5ページ
一般質問	6～9ページ
くまとりふるさと応援寄附制度拡充	10ページ
報告会意見・要望、モニター意見	11ページ
議会報告会日程	12ページ

## 3月定例会予定

傍聴にお越しく下さい

○会議はいずれも午前10時からです。  
(3月11日(水)の議会運営委員会のみ  
午後1時30分からです。)

- 本会議の日程 3月4日(水)・5日(木)・6日(金)・26日(木)  
【予備日】3月9日(月)
- 委員会の日程 (別室で音声のみ)
- 【議会運営委員会】2月26日(木)・3月11日(水)
- 【常任委員会】事業厚生:3月11日(水)  
総務文教:3月12日(木)
- 【予算審査特別委員会】3月17日(火)・19日(木)・20日(金)  
【予備日】3月23日(月)

議事の進み具合により、会議が終了している場合もあります。日程は変更する場合があります。直前にお問い合わせください。

# 12月定例会

平成26年12月定例会は、12月4日に開会、12月19日に閉会しました。この議会では町長提案の専決処分報告1件を承認、人事案件1件を同意、条例改正他17件と議員提出議案1件を可決しました。

**平成26年度熊取町一般会計補正予算(第5号)の専決処分報告(全会一致)**

歳入歳出予算の総額に1,473万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ127億753万2千円とするもの。(衆議院議員選挙経費)

**一般職職員給与条例の一部を改正する条例等(全会一致)**

平成26年8月7日付け人事院勧告に伴い、国家公務員に準じて給料表の改定や勤勉手当を引き上げるもの。

(民間給与との較差等に基づく給与改定)

**主な内容(平成26年度対応分)**

①給料表の改定：平均0.3%増

②通勤手当の引き上げ(交通用具利用者)100円→7,100円/月

③賞与(勤勉手当)の支給率の引き上げ

支給率：年3.95月↓年

4.10月

④平成27年1月1日の昇給において1号昇給抑制

また、常勤特別職員給与条例並びに議会議員報酬等条例も一般職の給与改定に準じて期末手当

の支給率を、年3.9月から4.05月に改定する。

**税条例の一部を改正する条例(全会一致)**

町内の公益法人、学校法人、社会福祉法人等の運営基盤の強化、地域課題の解決に向けた諸活動の推進を目的とした市民公益税制を導入し、住民の福祉の増進に寄与する寄附金として、個人町民税の税額控除対象とするもの。

**工事請負変更契約の締結について(永楽ゆめの森公園整備工事)(全会一致)**

契約の目的：永楽ゆめの森公園整備工事

契約の金額

変更前 1億1,579万9,760円

変更後 1億5,004万800円

契約の相手側：京阪園芸(株)



設置予定の斜面遊具(イメージ)

**平成26年度熊取町一般会計補正予算(第6号)(全会一致)**

歳入歳出予算の総額に1億9,349万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ129億102万2千円とする。

歳入では、農業施設災害復旧費分担金205万9千円、障がい児通所給付費負担金491万8千

万8千円、道路災害復旧費負担金362万1千円、

防犯カメラ設置補助金30万円、子育て支援対策臨

時特例交付金1億4,189万9千円、財政調整基金繰入金2,558万6千円、電算機使用負担金403万8千円の増額他。

歳出では防犯カメラ設置補助金60万円、電子計算システム開発委託料4

81万5千円、民間保育所施設設備整備費等補助金1億5,963万7千

円、舗装工事費231万5千円、太陽光発電システム設置補助金166万

6千円、消防団機械器具費300万8千円、測量・

設計・監理費等委託料585万円、災害復旧工事費1,168万9千円の増額他。

**放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例(全会一致)**

子ども・子育て支援の新法施行に伴い、学童保育に関する設備、運営の基準を定める必要が生じたため条例を制定。

第4条で、町は条例で定める基準の向上に努めなければならないこと、第5条で、事業者は常に、設備及び運営の水準を向上させなければならないと規定。

第10条では専用区画の面積を児童一人当たりお

おむね1.65㎡以上と定め、第11条では、学童保育支援員の数は、支援単位

ごとに2人以上、一人は有資格者(保育士、社会福祉士、幼稚園教諭など)で

なければならないと規定。また、支援単位(クラブ)の規模については、おおむね40人以下とする。

附則で、支援単位の規模、児童一人あたりの面積について当分の間は適用しないと定めている。

**国民健康保険条例の一部改正(全会一致)**

産科医療補償制度の掛け金見直しなどによる法改正に伴う条例改正。

第6条の出産育児一時

金の額39万円を40万4千円に改める。

平成27年1月1日施行

**老人医療費助成条例の一部改正（賛成多数）**

難病患者に対する医療費助成を定める法律が施行され、それに伴って大阪府の老人医療費助成補助金交付要綱が改正されたため、条例改正する。

対象となる指定難病のうち、国が補助対象から外した3疾患を除く53疾患が対象となる。

平成27年1月1日施行

**《反対討論》**

共産党議員団

国が指定難病の数を56から110に拡大したことに伴い、大阪府の老人医療費助成においても110の難病の方々を対象者とすべきところ、福祉医療について見直し検討中であるため、現在の対象者の範囲にとどめる改正となつている。府の要綱改正に伴うものとはい

え、新たな対象者を医療費助成から排除する改正であり納得できない。

**下水道事業特別会計補正予算（第2号）（全会一致）**

歳入歳出の総額に1,003万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を13億69万3千円と定める。主な理由は、人事院勧告に伴う給与改定、損害賠償金に伴う町債繰り上げ償還による。

**国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）（全会一致）**

**〜中学3年生まで拡大〜**

**乳幼児等医療費助成条例の一部改正（全会一致）**

通院に係る医療費助成の対象年齢を、これまでの就学前から中学3年生までに引き上げる改正。それに伴い、条例の名称を子ども医療費助成条例と改める。

平成27年4月1日施行  
《説明》 これまでは通院

歳入歳出の総額にそれぞれ、5,309万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ、53億9,727万8千円と定める。主な理由は、一般

被保険者療養費841万円、人間ドック助成金293万円の増額、精算に伴う国・府支出金等返還金4,161万1千円などによる。

**【注記】**

水道事業会計その他において人事異動等による補正があったが省略

については就学前まで、入院については中学3年生までの助成でした。

「子どもが笑顔で輝く町」をめざす熊取町として、住民要望にこたえる大胆な引き上げが求められており、実現の運びとなりました。所得制限なしで、大阪府下一位の制度となります。

**人事案件について**

○固定資産評価審査委員会委員の選任同意について

固定資産評価審査委員会委員 大上明子氏の任期が平成27年1月31日付で満了するので、同氏の再任について同意する。

**意見書採択**

次の意見書を全会一致で可決し、関係機関に提出しました

**米の需給・価格安定対策及び需要拡大を求める意見書**

（提出先：内閣総理大臣 農林水産大臣）

平成26年産米を取り巻く環境は、平成25年産米の持ち越し在庫の発生や需要減少などにより、米価の下落が危惧される。今後も需給が改善されず価格低迷が続けば、農業経営への影響は避けられない。そこで、収入減少影響緩和対策等に必要予算の確保などコメの需給と価格の安定対策や担い手の経営対策をはじめ必要な対策を講じるよう求める。

議員の態度表明(○賛成 ×反対 △退場) 態度が分かれたもののみ表示 (議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します)

12月度定例議会審議案件	議員名	服部	佐古	重光	鱧谷	江川	藤本	矢野	鈴木	田中	白間	渡辺議長	奥野	坂上
	会派	新政	一新	熊愛	共産	共産	龍馬	一新	新政	新政	公明	公明	龍馬	共産
老人医療費助成条例の一部を改正する条例		○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	-	○	×

備考：日本共産党熊取町会議員団(共産)、新政クラブ(新政)、熊取公明党(公明)、泉州龍馬の会(龍馬)、一新の会(一新)、熊愛の会(熊愛)



## 第9回全国原子力発電所立地議会サミット

### 立地議会サミットに参加して

第9回全国原子力発電所立地議会サミットが平成26年11月18日から19日にかけて品川プリンスホテルで開催されました。テーマは「エネルギー政策と原子力発電 ―フクシマ復興の諸課題と立地自治体の振興―」で、原発議長会に加え全国の議会議員等関係者総勢450名が参加しました。本町は、全議員が参加いたしました。

1日目は、講師・経済産業省大臣官房審議官

の吉野恭司氏による基調講演「エネルギー基本計画と原子力発電」があり、その後、5つの分科会に分かれて意見交換会が実施されました。

2日目は、それぞれの分科会からの報告があり、最後に国への要望をまとめたサミット宣言が大会委員長より発表され、全会一致の賛同を得、サミットが無事終了しました。

#### サミット宣言の要旨

「エネルギー安全保障の観点から、放射性廃棄物の処理・処分についてのビジョンを国民に示しながら、原子力関連産業やエネルギー政策の理解について、国が前面に立って働きかけていただきたい。立地地域の労苦が報われる社会の実現を熱望する。」

（本町は原発の立地自治体ではありませんが、事業所があるので、原発議長会に加入しています。）



第5分科会で座長を務める渡辺議長



## 教育委員会と 総務文教常任委員会 との懇談会

平成26年11月6日「教育・子どもセンター」にて北川教育委員会委員長他4人の教育委員並びに教育委員会事務局が参加し、懇談会を開催しました。

議題は、「新教育委員会制度」についてこれまでの制度がどのように改正されるのか教育委員会事務局から説明がありました。

主な改正内容は、

- ①教育委員長と教育長を1本化した新「教育長」を設置する
- ②「総合教育会議」を設置する
- ③教育長へのチェック機能強化と会議の透明化
- ④教育に関する「大綱」を首長が策定する等です。その内容に対し活発な意見交換会となりました。

平成27年4月1日より施行される新制度に対して教育の政治的中立・継続性・安定性の確保、責任の明確化、迅速な危機管理体制の構





健康増進「健康マイレージ」UNION  
24時間営業コンビニへのAED設置・普及について

矢野 正憲



**問** 住民の健康づくりをテーマとして、日頃の健康づくりに対する意識を広く普及することを目的とし、取組みをポイント化し、健康づくりへの積極的な参加を誘導する「健康マイレージ」制度の導入をしている市町村が増加している。健康づくりの重要性、健康生活の定着、町全体の健康気運を高め、特定健診・がん検診などの受診率アップなど、疾病の早期発見・早期治療、生活習慣病の予防等につなげていく事を考えてはいるかがかか？

**答** 健康づくりへの住民一人ひとりの積極的な参加や町全体の健康気運を高めることは、大変重要であり、熊取町も住民と協働による健康まちづくりを積極的に推進している。提案いただいた「健

康マイレージ」については、住民主体のスタンプラリー方式を継続しつつ、先行導入市町の実施状況の把握に努め、町全体の健康気運を高め、健診受診率の向上につながる施策として研究していきたいと考えている。

**問** AEDを24時間対応できるコンビニへの導入を決め、リースで整備をする市町村が出てきている。熊取町は公共施設を中心にAEDの設置が進んでいるが、24時間対応できるのは少ない。コンビニへのAED設置を進めてはいるかがかか？

**答** AEDの配備状況は、22台を配備している。煉瓦館においては、住民向けにAEDの貸出を行っている。たしかに夜間・休日など各施設の閉まっている時間帯においては、

利用ができない状況にあり、尾張旭市や宝塚市、府内では松原市の1市のみがこの取組みを行っている。町内の9つのコンビニでAEDを配備している店舗はないが、泉州南消防組合からのアドバイスや先進自治体の情報収集など調査研究を進めるとともに、コンビニ業界主導による配備に対する協力への働きかけや、官民を含めた配備場所の広報周知など、AEDの使用環境の整備に努めていきたいと考えている。



「産業活性化基金」の利用状況、遊休農地対策はどうか  
小型不燃ごみの定期収集は、何故できないのか

坂上巳生男



**問** 「産業活性化基金」の利用状況、起業家支援としての活用はどうか。

**答** 平成26年度から、町制度融資を「産業活性化基金」に改め、創業サポート資金など4つの大阪府制度融資に対しても信用保証料補助を創設し、補助金の交付時期については、融資の完済時から、信用保証料の支払い後に改め、利便性を高めた。補助の実績は24年度2件、25年度は実績なし、26年度は上半期で9件となっている。

**問** 産業振興ビジョンに遊休農地対策が掲げられているが、具体的には？

**答** 農地パトロールによって、所有者の意向を確認。平成22年度末に650アールあった遊休農地が25年度末に85アールまで減少。耕作希望者の相談も受け付けており、平成24年～26年にかけて、毎年1件の農地利用が成り立っている。

**問** 自治振興課に産業振興グループが位置づけられているが、相対的に産業振興が弱まってははいかないか。

**答** グループ長を含め4名の体制であり、人数はかわらない。観光の分野は、シティブロモーション推進課として独立し、充実を図っている。

**問** 小型不燃ごみの収集改善が、なぜ小型不燃ごみの定期収集できないのか。泉州地域だけの異常な状態だ。

**答** 平成26年4月から、町役場と駅下にぎわい館で拠点回収を実施し、4月から10月までで269件の利用があった。  
**要望** 排出の実績から見ても、資源ごみと同時に回収できるはずだ。改善を求める。



第6期の介護保険料、熊取町が、1,000円近く上がる根拠は？  
 中学校は暖房がない。是非、エアコン導入を

鯉谷 陽子



第6期介護保険について

市町村の第6期の介護保険料試算額が厚生労働省に提出された。それによると、熊取町は5,862円の予定になっている。1,000円近く上がる根拠は？

【要望】 介護のために仕事を止めなければならない人もある。是非、利用料の減免制度実現を。

【問】 地域支援総合事業は平成27年4月1日施行とされ、条例で定めれば平成29年4月1日まで伸ばせる。熊取町での計画は？

【答】 現在、策定作業中である。実施時期について示せるよう情報収集を行っている。

【問】 要支援の方は、今のままの介護を続けてもらえるのか？

【答】 第6期の介護計画の中で示していきたい。

【問】 ボランティアについては、個人のこと、地域のニーズに合った活動とすべきでは？

【答】 第6期介護計画の中では持続可能な制度として

【問】 中学校には暖房がない。是非、エアコン導入を。

【答】 必要性を認識しながら準備を行うが、現在、非構造部材の耐震化を優先する。

【問】 長生会で学校の体育館を使い、近くに洋式トイレがなく困った。早く改善を。

【答】 重要な課題とされているが、非構造部材の耐震化事業を優先する。

てボランティアを考えている。

【問】 学校設備について

【問】 中学校には暖房がない。是非、エアコン導入を。

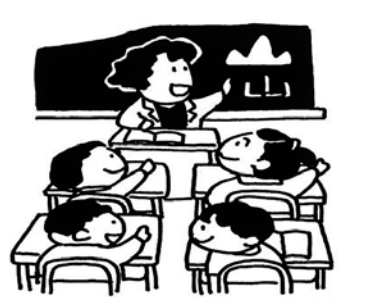
【答】 必要性を認識しながら準備を行うが、現在、非構造部材の耐震化を優先する。

【問】 長生会で学校の体育館を使い、近くに洋式トイレがなく困った。早く改善を。

【答】 重要な課題とされているが、非構造部材の耐震化事業を優先する。

【問】 第6期介護保険について

【問】 市町村の第6期の介護保険料試算額が厚生労働省に提出された。それによると、熊取町は5,862円の予定になっている。1,000円近く上がる根拠は？



うつ病・家庭引きこもりの現状と対策は？  
 買い物難民と思われる人々の現状と対策は？

服部 脩二



【問】 うつ病で就職できない20代、30代の若者が就職難民として悩み・苦しんで仕事に就けない状況であり、また、人生の目標も持たないで家庭に引きこもりになっている若者が増加している現状について、どのような対策を考えているのか？

【答】 うつ病で、障がい者手帳を持っている方で、就労を希望する場合は、「就労移行支援などの福祉サービス」を受け、就労に必要な訓練等が行われ、本年度は4人の方が利用された。

【問】 障がい者手帳の取得に至らない人の悩み事相談は、福祉課の専門相談員が受け、医療的な支援が必要な方には「大阪府こころの総合相談センター」を案内し、就労意思のある方には「泉州南障

がい者就業・生活支援センター」や「ハローワーク」の専門窓口を紹介する支援をしている。

【問】 年々、高齢者が増加し、思っように買い物ができなくて困窮している現状について、どんな対策を推進するのか？

【答】 買い物困難な高齢

者がいる就業・生活支援センター」や「ハローワーク」の専門窓口を紹介する支援をしている。

【問】 年々、高齢者が増加し、思っように買い物ができなくて困窮している現状について、どんな対策を推進するのか？

【答】 買い物困難な高齢

者がいる就業・生活支援センター」や「ハローワーク」の専門窓口を紹介する支援をしている。

【問】 年々、高齢者が増加し、思っように買い物ができなくて困窮している現状について、どんな対策を推進するのか？

【答】 買い物困難な高齢

者がいる就業・生活支援センター」や「ハローワーク」の専門窓口を紹介する支援をしている。

【問】 年々、高齢者が増加し、思っように買い物ができなくて困窮している現状について、どんな対策を推進するのか？

【答】 買い物困難な高齢

者がいる就業・生活支援センター」や「ハローワーク」の専門窓口を紹介する支援をしている。

【問】 年々、高齢者が増加し、思っように買い物ができなくて困窮している現状について、どんな対策を推進するのか？

【答】 買い物困難な高齢

者がいる就業・生活支援センター」や「ハローワーク」の専門窓口を紹介する支援をしている。

【問】 年々、高齢者が増加し、思っように買い物ができなくて困窮している現状について、どんな対策を推進するのか？

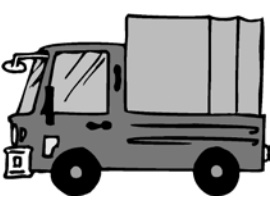
【答】 買い物困難な高齢

者がいる就業・生活支援センター」や「ハローワーク」の専門窓口を紹介する支援をしている。

【問】 年々、高齢者が増加し、思っように買い物ができなくて困窮している現状について、どんな対策を推進するのか？

【答】 買い物困難な高齢

者がいる就業・生活支援センター」や「ハローワーク」の専門窓口を紹介する支援をしている。



者に対する取組として、宅配サービスが可能な店舗の調査を行い、「熊取町内店舗宅配サービス店」一覧表を作成、町広報誌と同時に配布を実施し、町の公共施設への配架や現場住民課の窓口で転入された方への配布、さらには、高齢者福祉の総合相談窓口である「地域包括支援センター」での案内、配布を実施している。

隣の泉佐野市は、買い物困難者の支援として、移動販売車の事業をスタートさせており、本町は福祉部局とも連携し、協議・調整を図る。



高齢者福祉計画・介護保険事業計画の充実を！  
池や河川等の安全対策拡充を！  
熊取町の児童の学力向上を！

重光 俊則

高齢者福祉計画・介護  
保険事業計画

**問** 平成27年度から市町村事業となる予防給付（訪問・通所介護）の拡充や地域包括支援システムにおける互助の強化はどうなっているか？

**答** 平成27年、29年度に向けての第6期高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定中であり、時期や事業の方向性は平成27年3月には提示できる。

**問** 団塊世代が75才となる2025年を見据えた計画策定が必要であるが、認知症高齢者の予測と要介護（要支援）認定率の低下のための施策はどうなっているか？

**答** 認知症患者とその疑いのある人は、高齢者の4人に1人と言われており、平成27年度には町内で約2800人になる。

本町の要介護・支援認定率は、国・府の認定率より低いですが、新たな介護予防事業についても第6期計画の中で示していく。

**要望** 埼玉県和光市では介護認定率を下げるために独自の取り組みを展開してきている。熊取町でも大学等との連携を強め、町が主導して有効な取組を展開していただきたい

**池や河川等の安全対策**  
**問** 10月の台風19号の豪雨により、大宮地区や紺屋地区で浸水や冠水が発生したが、再発防止策は講じているか？

**答** 浸水や冠水については原因調査を行った。再発防止策としては、池の水位の低下や浮遊物の除去など水利組合等と連携して対処するとともに、水路の嵩上げや下水道整備も検討していく。

**問** 雨山川に繁茂している背の高い草の除去は？

**答** 平成27、28年度に繁茂した草の除去と土砂の撤去を実施する。



雨山川に生い茂る草（朝代）

児童の学力向上施策

**問** 平成27年度以降に児童の学力向上に向けて新たな施策が検討されているのか？

**答** 学習支援ボランティア派遣事業や「習熟度別学習」を通してさらに丁寧な指導を充実させ、学力向上に結び付けていく。

自転車安全利用促進へ総合的見地で課題解決を！  
消防団の処遇を改善し団員数減少に歯止めを！

白間 泰男

自転車安全利用の促進  
や条例の制定について

**問** 公明党大阪府本部として8万人を超える府民にご協力いただき自転車安全利用の「アンケート調査」実施した。この調査により自転車レーンの確保や安全講習会の推進、条例制定など総合的な課題が明らかになった。自転車安全利用の対策は？

**答** 町道の自転車レーンの設置は幅員が狭く困難。安全講習会は、小学校・中学校・浪商学園にも自転車運転マナーを含めて実施している。なお主婦層や高齢者に対しても啓発活動を行っている。条例制定については、現時点では考えていない。

**問** 「アンケート調査」で自転車傷害保険の未加入の啓発について

**答** 入が67%もあった。自転車保険の周知や加入啓発の対応は？

**答** 道路交通法改正に伴い自転車マナーや自転車保険の加入など改正概要を含め町広報やホームページに掲載、周知・啓発に努めている。

**消防団の処遇改善、団員数の減少、整備拡充は？**  
**問** 平成25年12月に「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が成立し、消防団加入の促進、処遇改善や整備の強化などが求められている。本町の充実強化の取り組みは？

**答** 本町では、5分団78人（条例定数）の消防団員が在籍している。報酬や出動手当も国、基準以上の額となっている。整備の拡充は、安全確保の装備、通信機器の改

善、無線配備などを充実強化している。

**自主防災組織や地域防災リーダーの養成は？**  
**問** 法律に基づき自主防災組織の教育訓練や防災リーダーの育成は？

**答** 泉州南消防組合熊取消防署は、全消防団員の合同訓練を消防学校で実施、様々な訓練も行っている。また消防団で培った知識を各地区の自主防災組織の訓練指導や地域防災リーダーの養成を進めており、地域防災力の向上につなげている。





## ペットの安置所の状況は？ 道路側溝の設置を求める 循環バスをさらに利用しやすく

江川 慶子



ペットの安置所の状況は？

**問** 住民からのご意見で「以前、愛犬が亡くなり、遺骸を役場に届けたら、一昼夜外に置かれていた」とのこと。改善はされているか？

**答** 現在、ペットの火葬の受け付けや引き取りは、役場環境課で行っている。

また、火葬は町営斎場で行っている。直接斎場に持ち込まれる場合もあるが手続きは役場で行っている。昨年12月までは本館西側の出入り口に仮置きしていたが、現在は飼い主の心情に配慮し北館西側の倉庫に施設して保管している。当日、又は翌日の午前に斎場へ運搬している。



**問** 外環から五月ヶ丘に入る雑木林に隣接する道路について

**問** 降雨時、雑木林から雨と一緒に土砂や枯葉などが大量に流れてくる。側溝がないので、住宅側の側溝へ道路を渡っている。雑木林側に側溝を設けるなど改善を求めるがいかがか？

**答** 町道大宮免丸線では、住宅開発時住宅側に道路側溝が整備されている。

降雨時の排水不良の苦情等はなく必要がないと考えている。所有者に雑木林や木の枝の伐採等の依頼をした。

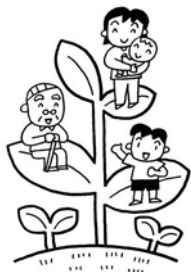
ひまわりバスをさらに利用しやすいように

**問** 土日の運行を求める。

**答** 土日祝日の1-16日を追加運行すると平日運行の約2,800万円にさらに1,000万円以上の費用がかかる。役所閉庁時にトラブルがおこると対応が困難であるので現在は考えていない。しかし今後は運行を検討する時期が来ることもある。

**問** 高齢者の移動手段として無料定期乗車券を高齢者の希望者全員に行うことはできないか？

**答** 受益者負担の適正化を図るといふ観点で拡充は考えていない。



## 幼保間の公平性、整合性について 大阪和泉泉南線(都市計画道路大阪岸和田南海線) 一部地域拡幅に伴う諸問題について

藤本 龍



幼保間の公平性、整合性

**問** 住むなら熊取という政策下、子育て支援に注力するのは当然だが、町

財政を考慮すると支出は青天井ではなく適正にすべきだ。認可外保育所などんぐり保育園が平成28年4月に認可保育所を新設する予定だが、町からの財政支出はいかがが？

**答** 開設後、定員90名として毎年保育運営委託料2千2百万円、特別保育事業に対する補助金1千万円を見込んでいます。

**問** 少子高齢化の中、こんなに保育所が必要なのか？(現在、町立5箇所、民間3箇所。さらに増えると合計10箇所)

**答** 将来的に需要と供給のバランスを考え町立保育所の定員数縮小、廃止も含めて検討すべきであり、3月議会を目前に町

立保育所のありかたとして町の考えを発表したい。

**問** 町が保育所を頑張るあまり同様のサービスを提供する町内の私立幼稚園二園の民業を圧迫しているのではないか？

**答** 平成27年4月からの子ども子育て支援制度開始に向けた子ども子育て会議の議論を通じて子ども子育て支援事業の計画を策定中であり、保育所、幼稚園のサービスの関係については事業計画の中で整合性を図りたい。

**問** 当該地域の土地収用についてはいかがか？

**答** 大阪府は、平成24年から現在まで事業展開されている事業は暫定拡幅事業としての事業再開であり、事業用地以外の収用については、4車線の完成形での土地収用は出来ないとのこと。今後

も熊取町から大阪府に全線4車線化の早期事業実施について積極的に要望をしていく。

交通量増加に伴う騒音問題はいかがか？

**答** 昼夜間の騒音測定した結果、環境基準値以下であり問題はない。

**問** いずれ大阪和泉泉南線は外環状線へ抜ける予定だが今後の対策は？

**答** 騒音対策など大阪府とともに協力して対応していきたい。

**問** 当該地域の土地収用についてはいかがか？

**答** 大阪府は、平成24年から現在まで事業展開されている事業は暫定拡幅事業としての事業再開であり、事業用地以外の収用については、4車線の完成形での土地収用は出来ないとのこと。今後



大阪和泉泉南線一部地域  
拡幅に伴う諸問題

# 町外にお住いの方におすすめください!!

## ～「くまとりふるさと応援寄附制度」が拡充されました～

### ふるさと寄附とは？

自分が生まれ育った“ふるさと”（都道府県や市町村）や、応援したい自治体に寄附（ふるさと納税）することであなたの想う自治体を応援する制度。いただいた寄附金は、熊取町のまちづくりに役立てていきます。

### 熊取町に寄附をすると！

熊取町では、1万円以上寄附していただいた方へ、次のような特産品等がプレゼントされます。

### ■くまとりぎふと A 【1万円以上3万円未満】

- 【A-1】 熊取町マスコットキャラクター刺しゅう入り  
抗菌タオル「キントーレ」
- 【A-2】 水ナス3点セット
- 【A-3】 熊取産米「ヒノヒカリ」
- 【A-4】 南川さん家の水ナス漬け
- 【A-5】 藍染めセット
- 【A-6】 化粧箱 瓶詰セット
- 【A-7】 一等國（いっとうこく）清酒セット（A）
- 【A-8】 熊取名物詰め合わせ
- 【A-9】 むらしぐれ小函（こぼこ）（15個入り）
- 【A-10】 焼き菓子ギフト
- 【A-11】 カステラギフト
- 【A-12】 お菓子詰め合わせセット
- 【A-13】 セレソン大阪公式グッズ「オリジナルTシャツ（直筆サイン入り）」
- 【A-14】 ロgosオリジナル「クランクソーラー・ラジオライト」
- 【A-15】 ツーリスト旅行券（3,000円分）



### ●くまとりぎふと B 【3万円以上】

- 【B-1】 人気キャラクターイラスト入り綿毛布
- 【B-2】 一等國（いっとうこく）清酒セット（B）
- 【B-3】 セレソン大阪公式グッズ「背番号タオルマフラー&オリジナル」
- 【B-4】 ロgosオリジナル「2IN1・Wサイズ丸洗い寝袋」
- 【B-5】 ツーリスト旅行券（7,000円分）
- 【B-6】 くまとりぎふとAから2つ



### ★プレミアムコース 【80万円以上】

「熱烈サポーター観戦パック【完全版】」



詳しくは、熊取町HPをご覧ください

くまとりふるさと応援寄附

庁舎1階ロビーのモニター



熊取町議会議場にテレビカメラが2台設置され、平成26年9月議会から本会議の様子が庁舎1階のロビーで放映されることになりました。

今後は、ご自宅でご都合の良い時間に議会の様子を視聴して頂けるように、インターネット中継の導入について努力してまいります。

みなさまのご理解とご協力を宜しくお願いいたします。



# 議会報告会での質疑応答、意見・要望

平成26年9月議会の議会報告会における質疑応答、意見・要望の一部です。

(質問)小谷穴釜線の道路を多くのダンプが通っているが、長い年数がかかっていまだに拡幅されていない。いつ整備されるのか？

(回答)道路用地の確保は最終段階に来ている。

(質問)図書館に喫茶コーナーを設けたらいいのではないか？

(回答)平成26年の夏、観光大学の学生がオープンカフェを開催したが常設にはなっていない。議員も町に開設の要望は行っている。

(質問)町立保育所の正職員・臨時職員の人数はどうなっているのか？

(回答)60%が臨時職員・パートで、朝晩は臨時職員が多い。毎年2～3名の正職員を採用している。

(質問)永楽ゆめの森公園について、見直しの意見もあったと思うが。

(回答)10数年前から計画があった。一般公園の整備も合わせて国から補助金が出るようになり、ヘリコプターでの救援物資を受け入れるなど、防災拠点としての位置づけもしている。

## ..... 要 望 .....

議会報告会 全体会のようなす (煉瓦館)

- 自治会で公園の草刈りやっているが、高齢者が多くて大変。業者に頼むと多額の費用がかかる。町の補助金の引き上げをお願いしたい。
- 永楽ゆめの森公園の工事計画について、地元に対して説明会を開いてほしい。
- 小規模な残土処理処分施設に対する規制がない。土砂災害等も発生しているため、熊取町が条例等で規制をかけることを検討してほしい。
- 自主防災補助金は年間2万円あるが機材購入ができるよう、自主防災組織の支援を強化してほしい。



## ～くまとり議会だより モニターの方々からいただいた声～

「くまとり議会だより」を良くしていく目的で、毎回モニターの方々から貴重な意見をいただいています。そのご意見を反映すべく、努力してまいります。

今回は平成26年5月号以降のご意見の一部を紹介します。

- 1年前に比べてレイアウトや挿絵が入り、読みやすくなってきた。
- 議会報告会の質疑や要望などを知りたい。
- 予算と決算報告をもう少しわかりやすく。
- 表紙は写真の説明などを入れる等の工夫が必要。
- 目次等の記載も硬すぎるので工夫が必要。
- 町政で実際に議論されている内容をわかりやすく伝える努力を。
- 転入促進、子育て、BNCTなどの特集記事があった方がよい。
- 表紙は見やすいカラーの方がよい。
- 費用がかかるので、カラーでなくてもよい。

# 議会報告会の予定

住民のみなさまと議員との自由な意見交換の場として、平成20年度から議会報告会を始めて7年が経ちました。みなさまからいただいた、さまざまなご意見・ご要望をもとに、平成26年度からの開催方法について議員全員で協議した結果、これまで1年をかけて各地区で開催していたものを2年をかけて開催していくことといたしました。

また、新たな取り組みといたしまして、定例会開催後に全体会を開催いたします。

## 議会報告会全体会を実施します

2月22日(日)午後7時30分～  
 会場：熊取交流センター 煉瓦館 コットンホール  
 ≪ 担当：2班 ≫



### 写真

### 募集

平成27年6月発行の議会だよりの表紙に使用する写真を公募します。  
 ※締め切り：4月30日(木)  
 ※写真は返却できません。  
 ※詳しくは事務局までお問い合わせください。

議員名 (○班長)	2月実施予定地区 (12月議会報告)
1班 ○佐古 員規 坂上 巳生男 渡辺 豊子 奥野 博通 服部 脩二	若葉…2月14日(土) 午後7時～ 老人憩の家 大宮…2月21日(土) 午後7時～ 老人憩の家
2班 ○重光 俊則 鈴木 実 矢野 正憲 江川 慶子	五月ヶ丘…2月28日(土) 午後7時～ 自治会館
3班 ○白間 泰男 田中 正旗 鱧谷 陽子 藤本 龍	池の台…2月21日(土) 午後7時～ 老人憩の家

### 町議会ホームページの紹介

町議会のホームページでは、議員名簿・議会傍聴・請願と陳情・定例議会の日程・質問など公開しています。また、会議録の閲覧もできますのでご覧ください。

熊取町議会

検索

次号、議会だより (No.29) の発行は、  
 町議会議員改選期のため6月になります。

### 編集後記

乳幼児医療費の助成が平成27年4月1日より通院・入院ともに中学3年生まで拡充されます。これからも、「子育ての町熊取」として町議会議員一同、更に子育て支援の充実を行政に訴え実現してまいります。

さて第47回衆議院選は、12月14日投票され19区選挙区で丸山穂高氏が、比例区で谷川とむ氏が、当選されました。両代議士に本町と国との太いパイプの役割を期待しています。

### 広報委員会

委員長 矢野 正憲  
 副委員長 重光 俊則  
 委員 服部 脩二  
 委員 佐古 員規  
 委員 藤本 龍  
 委員 白間 泰男  
 委員 坂上 巳生男